

長野工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	英語 I B
科目基礎情報					
科目番号	0002		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 4	
開設学科	一般科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	4	
教科書/教材	教科書: CROWN English Communication I (三省堂) / 同予習サポート, 参考書: 総合英語FACTBOOK (桐原書店), データベース4500 (桐原書店)				
担当教員	高桑 潤, 赤瀬 正樹, 山崎 真紀				
到達目標					
一定の長さの文章を読み理解できること。また、聞いて概要がつかめること。発音とイントネーションに気をつけて音読できること。口頭で簡単な応答ができること。基本的な文法知識を用いて意味のある英文が書けること。以上、コミュニケーション能力の基礎を身につけることにより、(F-2)の達成とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	本文の構文や品詞、語法などを理解し説明できる。		本文の日本語訳をすることができる。		本文の日本語訳をすることができない。
評価項目2	文法事項について応用的な問題を解くことができる。		文法事項について基本的な問題を解くことができる。		文法事項について基本的な問題を解くことができない。
評価項目3	適切な単語や熟語を用いて英文を書くことができる。		単語や熟語を覚えて書くことができる。		単語や熟語を覚えて書くことができない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語によるコミュニケーション能力の基礎を養うことを目的とする。語彙・文法の習得をもとに4技能(読む・聞く・書く・話す)の総合的伸長を図る。英語IAの授業内容とも関連させながら学習していくこと。				
授業の進め方・方法	テキストの各Lessonにおける重要文法事項を確認し、本文を講読していく。また、Exercisesを使ってそのLessonの確認問題を行う。 単語帳の小テストを毎週行なう。				
注意点	<成績評価> 試験(70%)および小テストや課題等の平常点(30%)の合計100点満点で(F-2)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 水曜日 16:00 ~ 17:00、この時間にとらわれず必要に応じて入室可。 <先修科目・後修科目> 後修科目は英語IIBとなる。 <備考> 予習サポートを使い、必ず予習をして授業に臨むこと。 授業へは英和辞典を持参すること。 積極的に授業へ参加すること。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Lesson1 When Words Won't Work	授業の概要・方針を理解する。 言語・日本文化に関する英文を読む。 基本的な文のパターン/不定詞/動名詞を理解することができる。	
		2週	Lesson1 When Words Won't Work	言語・日本文化に関する英文を読む。 基本的な文のパターン/不定詞/動名詞を理解することができる。	
		3週	Lesson1 When Words Won't Work	言語・日本文化に関する英文を読む。 基本的な文のパターン/不定詞/動名詞を理解することができる。	
		4週	Lesson 2 Going into Space	自然科学・生き方に関する英文を読む。 現在完了/不定詞/S+V+O(疑問詞節/if節)を理解することができる。	
		5週	Lesson 2 Going into Space	自然科学・生き方に関する英文を読む。 現在完了/不定詞/S+V+O(疑問詞節/if節)を理解することができる。	
		6週	Lesson 3 A Canoe Is an Island	伝統文化・共生に関する英文を読む。 関係代名詞/分子の形容詞的用法/S+is+C (S=that節)を理解することができる。	
		7週	Lesson 3 A Canoe Is an Island	伝統文化・共生に関する英文を読む。 関係代名詞/分子の形容詞的用法/S+is+C (S=that節)を理解することができる。	
		8週	理解度の確認		
	2ndQ	9週	Lesson 4 Seeing with the Eyes of the Heart	音楽・生き方に関する英文を読む。 関係代名詞what/過去完了/S+V+O+C (C=原型不定詞)を理解することができる。	
		10週	Lesson 4 Seeing with the Eyes of the Heart	音楽・生き方に関する英文を読む。 関係代名詞what/過去完了/S+V+O+C (C=原型不定詞)を理解することができる。	
		11週	Lesson 4 Seeing with the Eyes of the Heart	音楽・生き方に関する英文を読む。 関係代名詞what/過去完了/S+V+O+C (C=原型不定詞)を理解することができる。	
		12週	Lesson 5 Food Bank	社会貢献・生き方に関する英文を読む。 関係副詞/S+V+O+C (C=分詞)/S+V+C (C=分詞)を理解することができる。	

後期		13週	Lesson 5 Food Bank	社会貢献・生き方に関する英文を読む。 関係副詞/S+V+O+C (C=分詞) /S+V+C (C=分詞)を理解することができる。
		14週	Lesson 5 Food Bank	社会貢献・生き方に関する英文を読む。 関係副詞/S+V+O+C (C=分詞) /S+V+C (C=分詞)を理解することができる。
		15週	前期のまとめ	
		16週	前期末達成度試験	
	3rdQ	1週	Lesson 6 Roots & Shoots	環境・共生に関する英文を読む。 分詞構文/it~that… (形式主語) /同格を理解することができる。
		2週	Lesson 6 Roots & Shoots	環境・共生に関する英文を読む。 分詞構文/it~that… (形式主語) /同格を理解することができる。
		3週	Lesson 6 Roots & Shoots	環境・共生に関する英文を読む。 分詞構文/it~that… (形式主語) /同格を理解することができる。
		4週	Lesson 7 Paper Architect	建築・ボランティアに関する英文を読む。 seem to~; it seems that~/受動態の完了形/形式目的語itを理解することができる。
		5週	Lesson 7 Paper Architect	建築・ボランティアに関する英文を読む。 seem to~; it seems that~/受動態の完了形/形式目的語itを理解することができる。
		6週	Lesson 8 Not So Long Ago	平和・歴史に関する英文を読む。 仮定法過去/S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) /付帯状況のwithを理解することができる。
		7週	Lesson 8 Not So Long Ago	平和・歴史に関する英文を読む。 仮定法過去/S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) /付帯状況のwithを理解することができる。
		8週	理解度の確認	
	4thQ	9週	Lesson 9 Crossing the "Uncanny Valley"	科学技術・人間理解に関する英文を読む。 部分否定/used to~; would~など/助動詞+be+過去分詞を理解することができる。
		10週	Lesson 9 Crossing the "Uncanny Valley"	科学技術・人間理解に関する英文を読む。 部分否定/used to~; would~など/助動詞+be+過去分詞を理解することができる。
		11週	Lesson 9 Crossing the "Uncanny Valley"	科学技術・人間理解に関する英文を読む。 部分否定/used to~; would~など/助動詞+be+過去分詞を理解することができる。
		12週	Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown	芸術・生き方に関する英文を読む。 仮定法過去完了/no matter+疑問詞/be to 不定詞を理解することができる。
13週		Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown	芸術・生き方に関する英文を読む。 仮定法過去完了/no matter+疑問詞/be to 不定詞を理解することができる。	
14週		Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown	芸術・生き方に関する英文を読む。 仮定法過去完了/no matter+疑問詞/be to 不定詞を理解することができる。	
15週		後期のまとめ		
16週		学年末達成度試験		

評価割合

	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	70	0	30	0	0	100
配点	70	0	30	0	0	100